

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

第4回目 11月6日(水) 9:00～10:45

## 1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

音

〈テーマの設定理由〉

- ・音にどんな反応を見せるか
- ・楽器や身近にある物の音を聞かせて反応を見る

## 2. 活動スケジュール

- ・令和6年11月6日 1部 [9:00～9:45] 2部 [10:00～10:45] 全園児縦割りの二部制で行う
- ・体験型コンサート～ヴァイオリンとヴィオラの二重奏～に参加する

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・楽器
- ・『はらぺこあおむし』大型絵本
- ・きりん組 大ホールで行う
- ・マット

## 4. 探求活動の実践

〈活動の内容〉

- ・聞いてみよう
- ・楽器のことを知ろう
- ・音と一緒に体を動かしてみよう
- ・大型絵本で音と一緒に物語を体験しよう
- ・季節の歌を歌ってみよう
- ・本格的な打楽器で合奏しよう
- ・踊ってみよう

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者とのかかわり〉

- ・季節の歌や馴染みのある曲は特に表現する姿が見られた。
- ・集中して演奏を聴いていた。
- ・楽器を選べると喜んで手に取っていた。
- ・0歳児の低月齢児が心地良く眠っていた。
- ・手拍子をしたり、揺れたり自分なりに身体を動かして表現していた。
- ・二部構成だったので人数と保育者がちょうどよかった。
- ・楽器の使い方を教えていないが、上手に鳴らしていた。

〈活動中の様子〉



5. 振り返り

〈振り返りによって得た保育士の気づき〉

- ・童謡など馴染みのある曲の方が反応が良い。
- ・環境構成、フォーメーションを変えることで飽きることなく集中して参加することができた。
- ・体操の曲は短めでも良いのではないか。
- ・縦割り保育での活動ができたので良かった。
- ・楽器を自分で選ぶことも喜んでいたので、今後に活用する。

〈次回〉

- ・自分で楽器を選び、使い方を伝えずどのように遊ぶか見る。
- ・ピアノを使用して反応を見る。(きりん組の小ホールを借りる)